

---

第 192 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2009 年 2 月 24 日(火) 16 時 30 分~18 時 00 分

場 所: 実習館 2 階総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 保田 尚孝 氏 (オリエンタル酵母工業 長浜生物化学研究所・所長)

タイトル: RANKL 今昔

保田尚孝先生は、京都大学理学部を卒業後、雪印乳業(株)生物科学研究所にて「新規生理活性物質」のクローニングに関するプロジェクトに従事されてきました。その研究の中で、1998 年 PNAS 誌に筆頭著者として発表された「破骨細胞分化因子 (RANKL)」の発見は、骨代謝研究における近年最大のヒットとされております。その後、保田先生は、東京大学医科学研究所を経て、オリエンタル酵母(株)長浜生物科学研究所にて、RANKL 研究を大きく発展させてきておられます。RANKL 発見から 10 年が経過し、RANKL シグナルの生理的意義の重要性はさらに大きくなってきております。今回は、RANKL 発見の経緯から現在の新しい知見まで、RANKL 研究の歴史を語っていただこうと考えております。

担当: 硬組織疾患制御再建学講座 宇田川信之